

第 2 号

昭和56年 1月25日 発行

榑浜コミュニティセンター

運営協議会 広報部

☎ 25-2002

年頭にあたって

榑浜コミュニティセンター所長

村井 栄治

新年を迎え、皆さんそれぞれ今年
の抱負や希望に胸をふくらませ
その実現へと堅実な歩みを進めて
おられることと存じます。

コミュニティセンターも開館以
来、皆さんのご愛用をいただいで
おります。昨年未までの三ヶ月半
で延六七七人の方が足を運んで
くださいました。

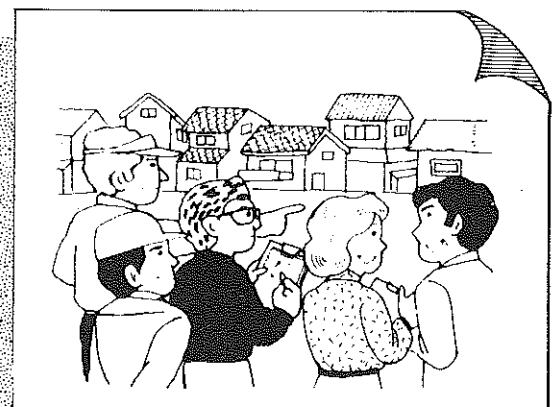
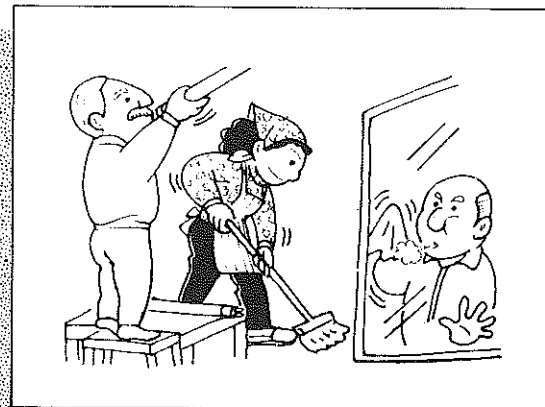
ご来館の皆さんの目的は、会議
研修、レクリエーションといろい
ろですが、それによって、人と人
心と心のふれあいが生まれ、個人
が高められると共に、地域全体の
向上を期待しております。

昨年十一月、榑浜地区が徳山市
の自治モデル地区の指定を受けま
した。徳山市では今宿、湯野に続
くものです。かねてより榑浜地区
では、連合自治会、社会福祉協議
会、体育振興会、婦人会、子ども
会育成連絡協議会、老人クラブ、
PTA等の団体がそれぞれ独自の
活動を活発にされるとともに、運
動会、敬老会、文化祭等を通して
協力活動を展開してこれ、多く
の成果をあげておられます。

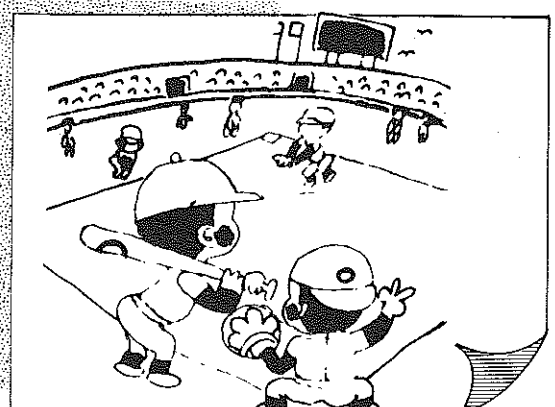
従って従来の活動の成果等をふ
まえながら、よりよい榑浜地区づ
くりの為のコミュニティ計画策定
が、コミュニティセンター運営協
議会の本年の重要課題となりました。

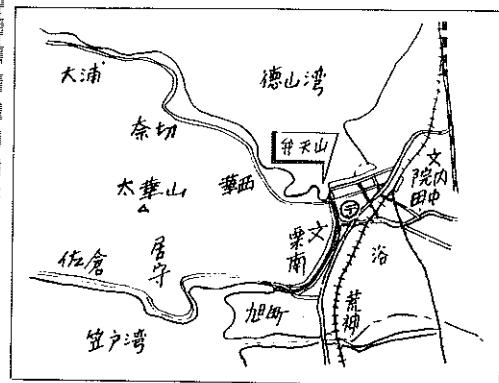
只今、企画部を中心にして、地区
の皆さんのご協力をいただきなが
ら作業を進めております。

では、今年もどうぞよろしくお
願いいたします。

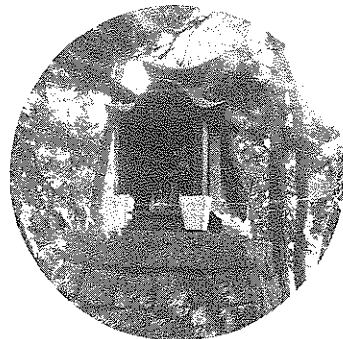


コミュニティってなあに?
 — 主役はあなたです —





訪ねて
みませんか ①



弁天さまについて

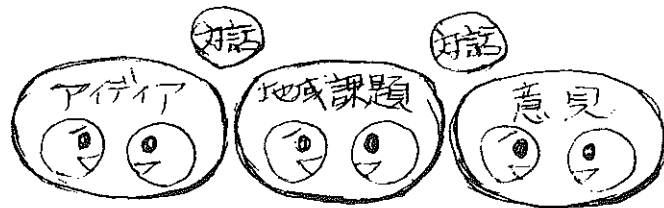
弁天様が弁天山の頂上におられます弁財天とは私達は七福神の一人として知って居りますが天竺の女神で弁舌の才をたすけ智恵を与える神、又詩歌音楽を司る女神と言われます。日本では池、川の水辺に祭られておりましたが、中古以来巖島神社の祭神、市杵島姫命

(イチキシマヒメノミコト)と混同され島に祭られるようになりました。櫛浜の弁天さまもそのようないわれから弁天山に祭られたのです。日本では金華山(宮城)、江の島(神奈川)、竹生島(滋賀)、天の川(奈良)、宮島(広島)を五大弁天と申します。この弁天さまは昔から櫛浜の人が祭をしていたと、今から240年前の記録にあります。今は弁天町の方々が古事にならい夏祭をしておられますが、このような民俗的・信仰的行事を受継いで行くことは大事なことです。

付記 弁天山から徳山湾を望み古事にまつわる黒髪島、山麓の奇岩天女岩が夕照に映ゆる姿を見て私達の郷土に大きな親しみを覚えようではありませんか。

(櫛浜郷土史研究会)

ありがとうございます
寄付者ご芳名
毎日新聞 十一月二十五日から
兼広販売店殿
読売新聞 十一月二十五日から
松岡販売店殿
ネームプレート(木製)
中村正助 殿



東浦子ども会の
ホランテニア活動
徳山湾の寒風をついて、子供達は六号に向う。浅田自治会長の提案、子供達の合意により六号の便所、草とりをはじめ九ヶ月地域の少しでもお役に一同はりきっています。低中学年は草とり、こみひろい、高学年は便所そうじ、お花をもってきたり、男子、女子とペンキで書いたり、子供の創意工夫がされています。
二十一世紀を担う未来っ子がほらを赤くしてがんばる姿にこれからもつづける事を願っています。

① がんばってます
北から南から



旭町二自治会の
手づくり新聞

当自治会は、昨年四月に新しく誕生したピカピカの一年生です。九十一世帯が十班構成になっています。櫛浜地区の最東部に位置し生活環境としては、すべての面で恵まれます。問題点を多くかかえている地域です。そうした中で如何に人間関係を円滑に保ちながら、且、相互間の意識の向上をなすことが出来るだろうかということこそ一策として自治会報の発行を思い立ち、機関紙『ふれあい』を毎月初めに各家庭に届くようにしています。特に内容については意識的に町内の出来事をどんな小さな事でも取り上げて記事にし、地域の連帯感が生まれ育つように心がけて編集に努力しています。

主要行事 (11月・12月)

- 10月25日 広報部会発足
- 11月2～3日 榑浜地区文化祭開催
- 11日 企画部会発足
- 15日 地区ふれあい会
- 23日 コミュニティセンター落成記念茶会
- 25日 コミュニティくしがはま第1号発刊
- 29～30日 湯野国民宿舎コミュニティ研修会
- 12月4日 消火避難訓練
- 9日 運営協議会役員会
- 10日 宇部新川コミュニティ視察
- 21日 各自治会長にアンケート依頼 (榑浜の未来像について)
- 23日 児童館、徳山警察署交歓会
- 25日 コミュニティかるた選定会
- 25～28日 中・高校生に集集室提供

センター利用状況 (11月1日～12月28日)

室名	利用回数	利用人員
シルバー室	19	736
大集合室	21	1,108
会議室	18	697
和室	14	412
調理実習室	18	473
児童室・学習室	7	168
計	97	3,594

他に文化祭参加者 1,500人
落成記念茶会 400人

ちょっとまで 寝るとき 出るとき 火の始末

榑浜消防分団

コミュニティかるた

たくさんのご応募をいただきましたが次の作品に決まりましたので、ご紹介します。

- ① いつまでも 郷土にほこりと 愛着を
- ② 六号グラウンド いつも元気な 声・声・声
- ③ 花いっぱい みどり豊かな シルバー花だん
- ④ にぎやかで 活気にみちた 文化祭
- ⑤ 堀川の クリーン作戦 町ぐるみ
- ⑥ 平素から みんなで進める 町づくり
- ⑦ としよりの知恵 次の世代へ 引きつごう
- ⑧ 小さな力 集めて大きな 町づくり
- ⑨ リーダーの つぎつぎそだつ 子ども会
- ⑩ めくもりを はだで感じる 親子の対話
- ⑪ ルールを みんなが守って ○災害
- ⑫ 大人も子ども 郷土の美化に 手をつなぎ
- ⑬ 若者の 夢もふくらむ 盆おどり
- ⑭ かぎっ子に 家庭の愛を 児童館
- ⑮ よそごとと 思わず互に 助けあい
- ⑯ 大華山 親子でがんばる ハイキング
- ⑰ 連帯の 心ふくらむ 地区清掃
- ⑱ その腕を いかしてつかおう ボランティア
- ⑲ 強い子は がまんすること たえること
- ⑳ ねたきりの としよりのたわる 隣ぐみ
- ㉑ なごやかな 顔で縄なう おかざりグループ

- ㉒ らくがきの ない町よい町 きよい町
- ㉓ むかし話 話すとしより きく子ども
- ㉔ うけついで 郷土の歴史 けがさずに
- ㉕ のんで歌ってにぎやかに 心のかようふれあい会
- ㉖ くしがはま 健康づくりに はげむ町
- ㉗ やさしい呼びかけましまちに 楽しい語らい家々に
- ㉘ まちぐるみ ふれあいつくる 運動会
- ㉙ ゲートボール 打ちつ打たれつ 楽しむスポーツ
- ㉚ 婦人会 自らまなび 良き母に
- ㉛ コミュニティ いろはがるたで 教えられ
- ㉜ えがおでかわす あいさつ運動
- ㉝ 天災・火災・地域を守る 消防団
- ㉞ アイディアで 住みよい町に くしがはま
- ㉟ サークルに 参加してみる 余暇利用
- ㊱ 気づかない 資源を生かす 再利用
- ㊲ ユーモアを 忘れずいつも にこにこ
- ㊳ 明治・大正・昭和のきづな しつかりと
- ㊴ みんなを進めるコミュニティ あなたもわたしも主役です
- ㊵ 自分の体は自分で守れ 長生き体操
- ㊶ 人とひと 心とこころの かよう町
- ㊷ もしもしと となりのとなりも さようあう
- ㊸ センターに 皆でもちよる 新プラン
- ㊹ スポ少で きたえた身体 育てる友情

もちつき大会

二年 福本 美和子

じどうかんで、12月23日におまわりさんともちつき大会をしました。先にけいさつの人がついて、かんちょうさんがうすどりをしました。つきおわってから、もちを小さくちぎり、ペッチャンコにして、せんざいに入れてみんなで食べました。そのあとパトカーに2回のおりました。最後におれいを言いました。とても楽しかったです。



編集後記

明けましておめでとうございませう。今年も張り切って皆様のご家庭へ「くしがはま」をお届けしたいと思えます。今回より地域の史跡や自治会の紹介をし、身近な話題を取り上げ、もっと広い分野でお役に立ちたいと思っています。どうぞ、あなたも原稿をお寄せ下さい。そして、心と心、明日につながる新聞として育てて下さい。